

計画相談・障害児相談に係る数値の推移

■ 計画相談支援事業所の相談支援専門員数 当該年度 4月1日

	R1	R2	R3	R4	R5
まちづくり計画目標値	-	-	117	120	124
実績値 (R3.4.1)	71	71	87		
差			▲ 30		

・相談支援専門員数（障がい者）は、令和3年度時点で前年度比**1.2倍**の「**87名**」に増加している。
 ・一方で、計画目標値（相談員一人当たり計画策定件数39件とした場合の必要人数）に対しては、**30名不足**しています。

■ 障害児相談支援事業所の相談支援専門員数 当該年度 4月1日

	R1	R2	R3	R4	R5
まちづくり計画目標値	-	-	67	82	100
実績値 (R3.4.1)	52	55	72		
差			5		

・相談支援専門員数（障がい児）は、令和3年度時点で前年度比**1.3倍**の「**72名**」に増加している。
 ・計画目標値（相談員一人当たり計画策定件数39件とした場合の必要人数）に対しても、**5名上回**っています。

■ 相談支援事業所数の推移 当該年度 3月1日 R4.1.1

	H28	H29	H30	R1	R2	R3
障がい者	27	30	34	37	39	46
障がい児	18	20	25	28	30	37

・相談支援事業所数についても、**5年連続増加**しており、令和3年度は、障がい者で前年度比**1.2倍**の「**46事業所**」障がい児で前年度比**1.2倍**の「**37事業所**」となっています。

■ セルフプラン率 当該年度 3月1日

	H28	H30.6月	H30	R1	R2	R3
障がい者	6.8%	6.6%	6.8%	5.6%	4.2%	
障がい児	24.3%	28.3%	27.0%	18.6%	13.0%	

・セルフプラン率は、**障がい者、障がい児ともに減少**しており、令和2年度は、政令指定都市全20箇所のうち**上位5位**です。
 ※政令指定都市平均値：障がい者28%、障がい児44%

今後の取組

○更なる相談支援専門員の増加に向けて

- ・各障害福祉サービスごとの事業所連絡会や、全事業所向け集団指導において、新規参入を促す。
- ・介護保険サービス事業所（居宅介護支援事業所（ケアマネジャー））に対し、障害福祉サービスへの理解を促進し、新規参入を促す。

○既存の相談支援専門員の負担軽減・減少阻止

（静岡市障害者自立支援協議会 相談支援部会での取組（詳細：別紙1））

- ・「KASANのトリセツ」（別紙2）の作成
- ・相談支援事業所向けの報酬加算算定のための**勉強会開催**
- ・「利用者・事業所へのお願いチラシ（別紙3）」の普及により、相談支援専門員の業務負担軽減への支援。